

平成27年
NGSハンズオン講習会
受講者アンケート集計結果
(データ集)

2016年2月

国立研究開発法人
科学技術振興機構
バイオサイエンスデータベースセンター

実施概要

○目的

講習会終了時の受講生の課題、講義内容に関する課題、講習会運営に対する改善点等を明らかにし、次回の講習会に活かすことを目的にアンケート調査を実施した。

○受講者アンケート対象者

平成27年度NGSハンズオン講習会を受講した110名の受講生

* 1講義でも受講した者も対象とした

* 全日程キャンセル（欠席）した26名は、アンケート対象外とした

○調査方法

受講者リストに基づき、調査対象者に対してアンケート用ウェブページの公開URL、認証ID.、パスワード等の案内をメール配信し、アンケートへの回答依頼を行った。

○調査期間

2015年7月22日（水）～2015年9月18日（金）

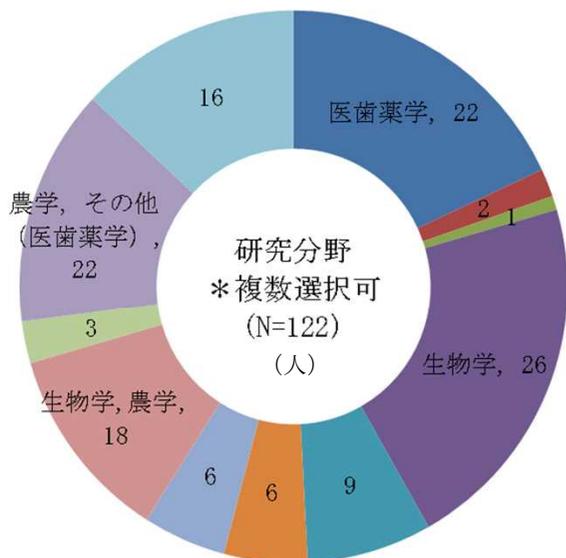
○回収率（回収数）

94.5%（104名）*未回答者6名

アンケート対象者属性

○研究分野

医歯薬学、生物学、農学が多数を占めていた。



- 医歯薬学
- 生物学
- 生物学, 総合生物学, その他 (医歯薬学, 情報学, 理工学)
- 農学, その他 (医歯薬学)
- 医歯薬学, 情報学, その他
- 生物学, 医歯薬学
- 生物学, 農学
- その他
- 情報学
- 生物学, その他 (医歯薬学, 理工学, 情報学)
- 総合生物学, その他 (農学)

○職種

学生 (学部生、大学院生) が42.7%、社会人 (学生以外) が56.4%

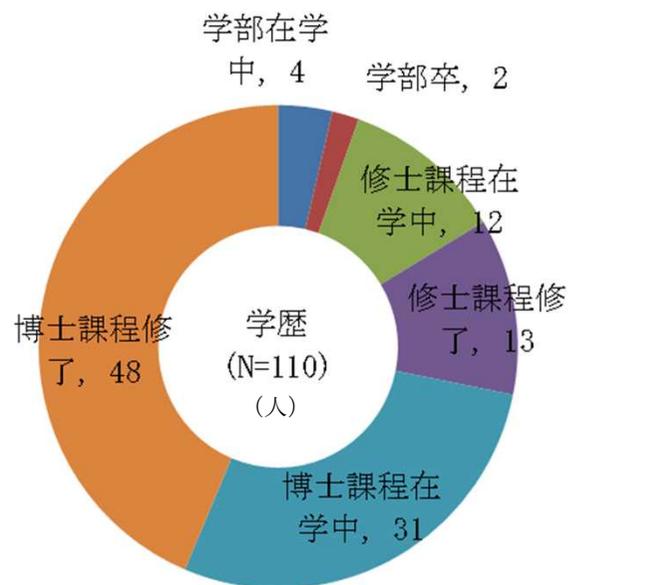


- その他
- 開発
- 研究員
- 研究支援 (実験技術等)
- 主任研究員
- 大学院生
- ポストドクター
- 学部生
- 研究支援 (データ解析等)
- 講師・助教
- 准教授・教授
- 営業

アンケート対象者属性

○学歴

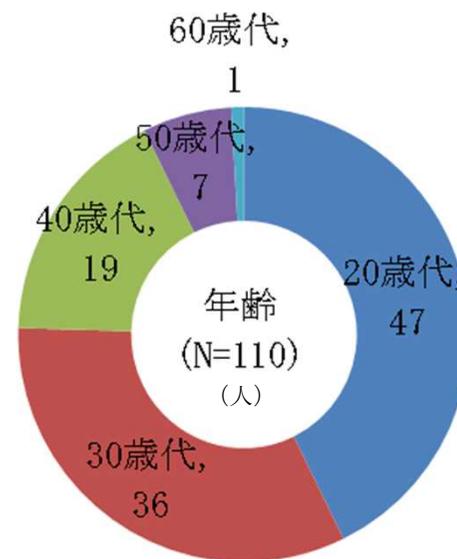
学部在学中または卒業した者が5.5%、
修士在学中または修了した者が22.7%、
博士在学中または修了した者が71.8%
であった。



■学部在学中 ■学部卒 ■修士課程在学中
■修士課程修了 ■博士課程在学中 ■博士課程修了

○年齢

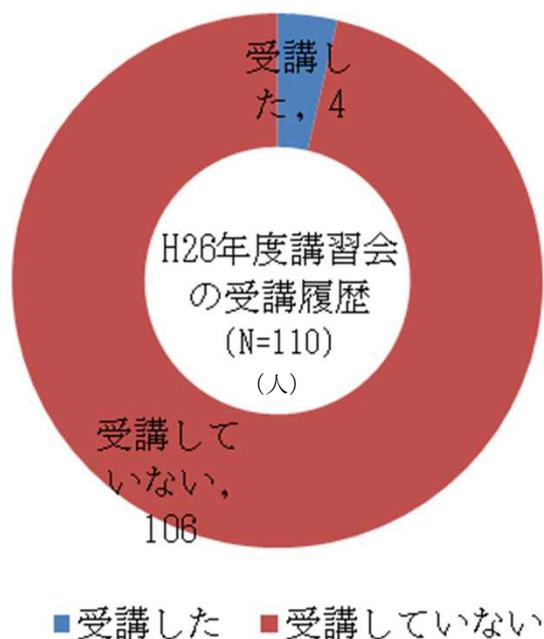
20歳代、30歳代の者が75.5%、
40歳代、50歳代の者が23.6%
であった。



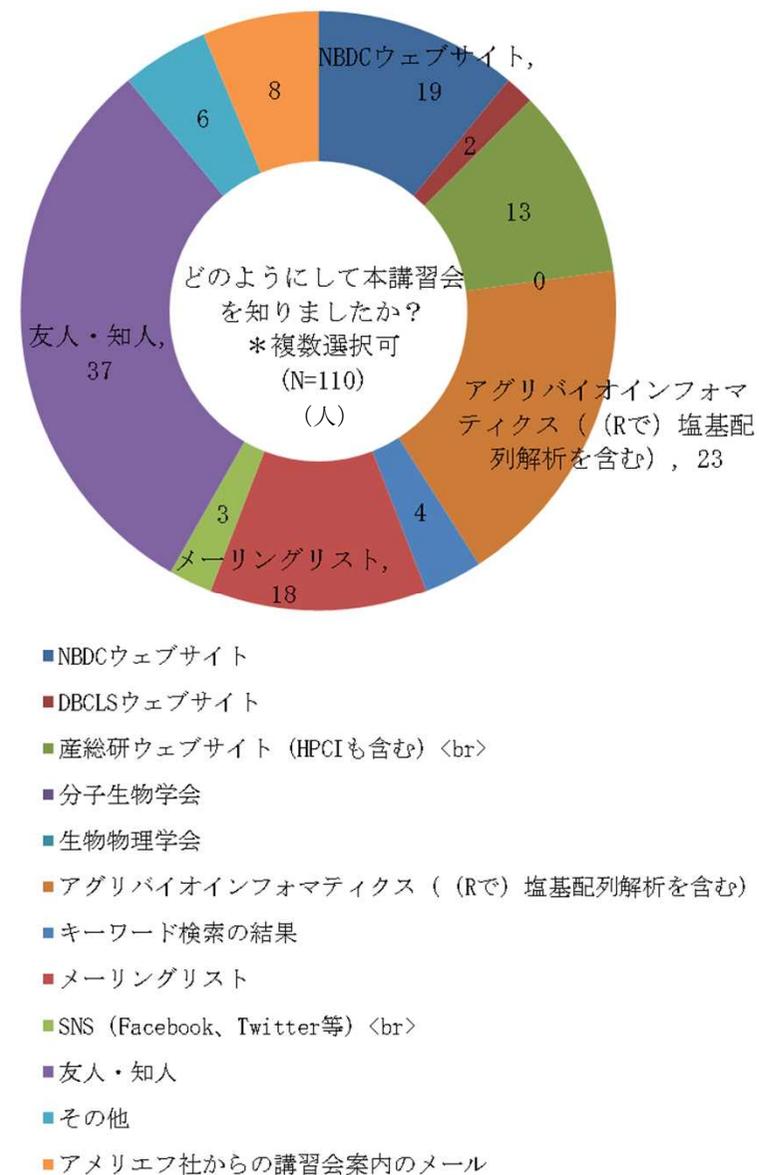
■20歳代 ■30歳代 ■40歳代
■50歳代 ■60歳代

アンケート対象者属性

○平成26年度NGS速習コース講習会の受講履歴
ほとんどの受講生は、本講習会は初めての受講であった。



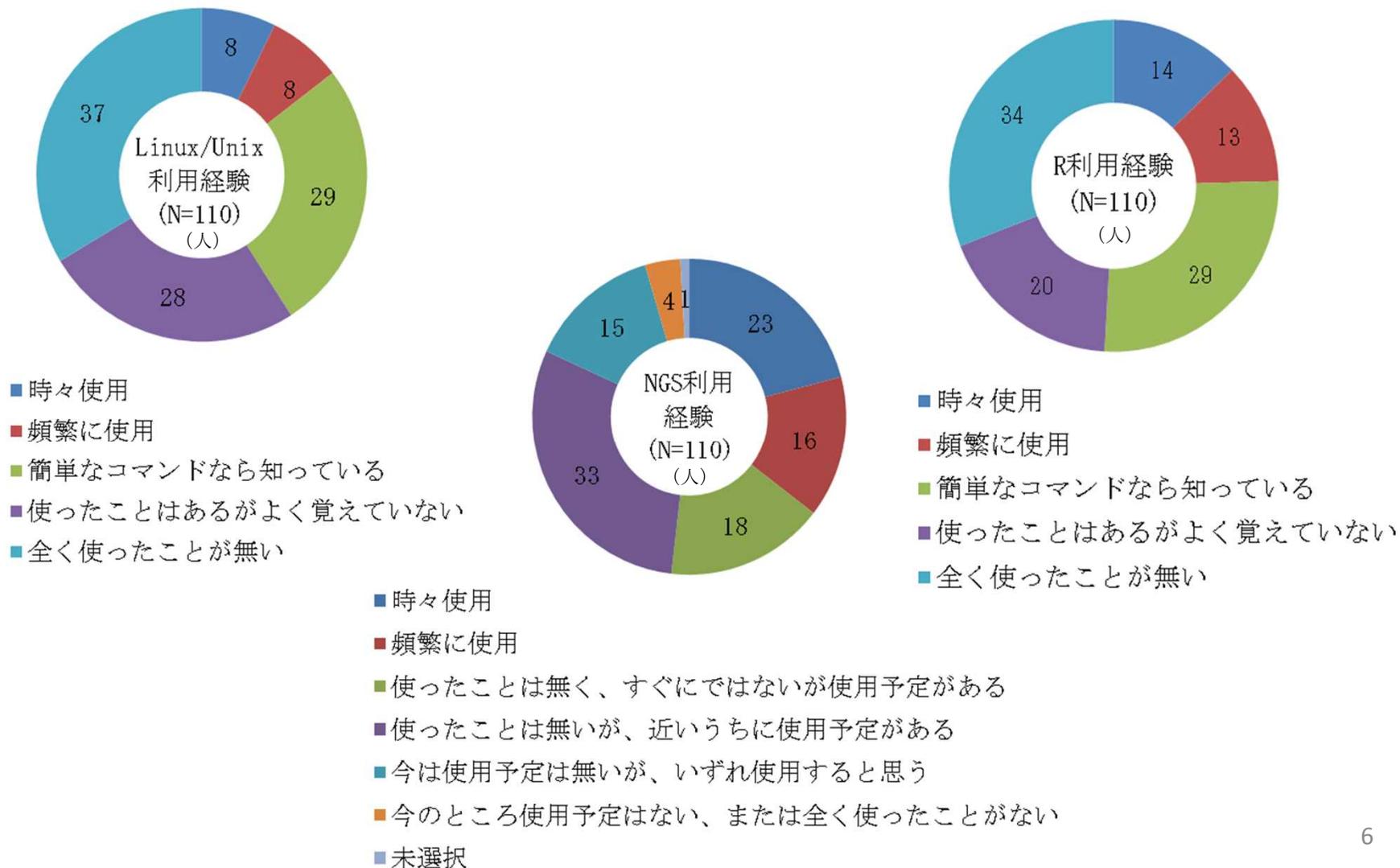
○講習会開催情報の取得方法



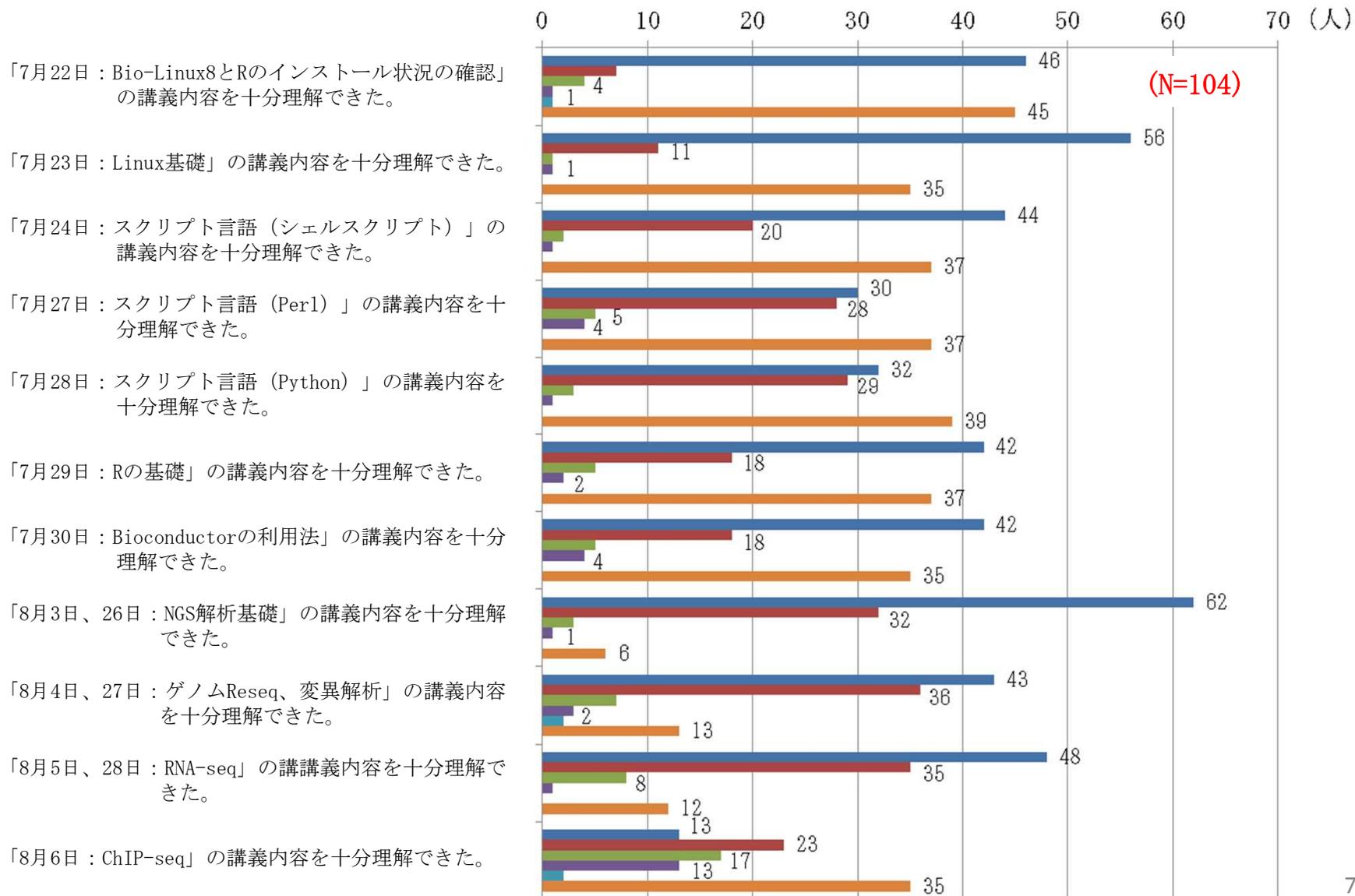
アンケート対象者属性

○バイオインフォマティクススキルについて

基本的なスキルを有し、普段使用している者は15%~35%程度であり、65%~85%は普段ほとんど使用しない者であった。



各講義に関する設問



講義全体に関する設問

